

日本地理学会公開シンポジウム

## 山岳科学の創出

—山岳地域の諸問題を分野横断で俯瞰する—

### 特別講演

祝日「山の日」制定とこれから：磯野剛太（全国山の日協議会理事長）

### 一般講演

中部山岳地域における最近数10年間の気候変動：鈴木啓助（信州大）

地生態系サービスとしての山岳の水供給機能：山中 勤（筑波大）

崩れゆく山々と土砂災害の軽減：今泉文寿（静岡大）

最終氷期における気候変動と山岳生物の集団動態の歴史：津田吉晃（筑波大）

気候変動に対する高山植物の応答：工藤 岳（北海道大）

北アルプス高山帯へのニホンジカの進出と季節移動：泉山茂之（信州大）

山岳スポーツのリスクマネジメント：村越 真（静岡大）

山岳研究の研究動向—Mountain Research and Development誌の分析を事例に—：横山 智（名古屋大）

山岳科学の世界展開と日本の現状・課題：渡辺悌二（北海道大）・上野健一（筑波大）

シンポジウムのみ参加は入場無料です

2017年3月29日（水）13:00~17:00

会場：筑波大学第三エリア3A204

TXつくば駅より筑波大学方面行バスで第三エリア前下車  
東京駅八重洲南口より筑波大学行高速バス終点下車

